財団法人さっぽろ産業振興財団

平　成　２　０　年　度　事　業　計　画

Ⅰ　平成20年度事業執行方針

当財団は、中小企業新事業活動促進法に基づく中核的支援機関及び中小企業支援法に基づく指定法人として、４箇所の拠点の有機的な連携により、「経営相談」、「調査研究」、「人材育成」、「情報提供」、「ベンチャー支援」、「ビジネス・インキュベーション」などの事業を行い、地域経済の活性化と札幌市の産業全体の発展に寄与してきたところである。

平成２０年度は、以下の事業執行方針により事業の推進を図るものとする。

⑴　個々の企業や業界の課題の対応支援、地域として持つポテンシャル（潜在能力）の有効活用を、有識者等の参加のもと近隣市町村との連携も視野に入れて推進することにより、地域経済の一層の発展を図る。

⑵　企業経営の安定・向上、起業支援を含む人材育成、ベンチャー支援事業、ビジネス・インキュベーション事業などの総合的な支援体制の充実により、新たな産業の創出及び産業全体の活性化を図る。

⑶　高度情報通信技術に対応しうる人材育成・創出、市内企業が保有する技術や人材の情報発信を行い、情報関連企業のグローバル化への対応とビジネス連携さらには受発注の機会拡大により情報関連産業の振興を図る。

⑷　デジタルコンテンツ産業におけるビジネス基盤の確立に向け、人材育成や創業支援の推進、国内外の有力企業・クリエイターとの交流促進のほか、ＩＴ基盤を活用する具体的なビジネスモデルの構築を通したコンテンツマーケットの創出によるビジネスの拡大やグローバル化の推進などを図る。

⑸　経済団体や専門機関とも連携しながら、経済発展によりビジネス拡大に有望なアジア圏の国々との産業ネットワークを構築し、市場情報の収集･提供、市内企業情報の発信、販路拡大の支援などにより、国際競争力のある企業・産業の育成を図る。

Ⅱ　事業計画について

１　産業支援事業

⑴　産業支援事業

産業振興センター及び中小企業支援センターを拠点として、市内企業が有する優れた技術などの企業情報の集積と提供を行う「企業情報データベース」

や札幌の産業に関する様々な情報を、容易に「検索」、「利用」、「発信」できる「さっぽろ産業ポータルサイト」の運用により、企業ニーズに応じた効果的な情報発信・提供を行い、市内企業のビジネス活動の促進を図る。団塊の世代や女性を対象とした「起業道場」や事業承継に関するセミナー等を実施するほか、スタートアップ・プロジェクトルーム（ビジネス・インキュベーション施設）入居者に対して、自立化、成長のための支援を強化する。

このほか、中小企業診断士や経験豊富なスタッフを多数配置し、従来からの経営・融資相談に加えて、新たに取扱いを開始する「元気がんばれ資金」をはじめ、企業に出向き経営支援を行う「中小企業元気応援隊」事業や情報提供事業を通して、より一層、きめ細かな企業活動の支援を行い、市内中小企業者の経営基盤の安定強化と経営革新を促進する。

また、札幌の経済活性化の新たな担い手となる企業の育成を目的として、市内のベンチャー企業等に対する実践的経営支援を実施する。

さらに、新たに「産業企画推進室」を設置し、支援コーディネーターなどの配置による企業のニーズや課題に応じた適切な支援の実施、有識者の参加による札幌圏の産業振興・業界の課題などの情報交換・政策提言などを通じて、地域経済の一層の振興を図る。

※主な事業

人材育成・情報提供事業、窓口相談事業、ベンチャー支援事業、中小企業ネットワーク構築・推進事業

○事業費　　１５２，９０４千円

⑵　施設管理運営事業

指定管理者として、札幌市産業振興センターの設置目的を達成するため、当施設の管理運営業務を札幌市の委託料及び利用料金収入によって実施する。

○事業費　　１００，７４５千円

２　情報産業振興事業

⑴　研究開発事業

札幌市エレクトロニクスセンターの技術開発室使用料などを事業費に充て、良好な研究開発環境を提供するほか、情報技術分野の技術革新、社会・産業構造の変化に先行的に対応するための調査･研究･啓発等の事業を実施する。

※主な事業

技術開発室支援事業、デジタルコンテンツ産業化調査事業

○事業費　　３７，１７０千円

⑵　デジタル創造プラザ事業

デジタルコンテンツ産業振興の拠点である札幌市デジタル創造プラザにおいて、起業を目指す入居者等に対し、スキルアップ等に関するセミナーやワークショップの実施やイベントの開催によるマーケティング支援を行うなど、クリエイターの自立促進に向けた基盤整備を行うほか、国内外の様々なアートスペース等（創造拠点）との間において、クリエイターやアーティストの人材交流事業を実施し、コンテンツ市場のグローバル化に対応した海外ネットワークの構築や人材育成を図る。

また、札幌のクリエイティブ産業をより一層振興するうえから、「札幌」が創造性に富んだ街「創造都市さっぽろ（sapporo ideas city)」であることを国内外にプロモーションするための国際会議等のイベントを実施するほか、デジタルコンテンツを活用したビジネスモデルの創出に向けたさっぽろコンテンツマーケットを開設する。

※主な事業

デジタルコンテンツ人材育成事業、創造都市さっぽろ創出・推進事業、クリエイター人材海外交流事業、さっぽろコンテンツマーケット創出事業

○事業費　　６３，６５０千円

⑶　普及推進事業

情報産業振興を図るため、地場企業の技術力強化、特に高度ＩＴ技術者の育成を行う人材育成活用事業、地場企業の企業情報のデータベース化及び情報提供機能により受注増を目指す企業情報提供センター事業から構成される札幌市高度情報通信人材育成・活用事業を継続実施する。

また、札幌市エレクトロニクスセンター内の札幌イノベーションセンターにおいて、ソフトウェアの研修・検証のための環境を提供するとともに、高度情報通信人材育成・活用事業の一環として、高度なＩＴ技術者の研修及び最新技術セミナーなどを実施する。

併せてＩＴ人材雇用プログラム事業を実施して､公募による研修受講者(求職者）に一定期間の研修により、実践的なＩＴスキルを身につけた人材を育成・輩出し、地場企業への雇用に結びつけることで技術者全体の底上げを図る。

その他、情報産業を中心として、地場企業の国際競争力を高めるため、札幌市、北洋銀行、北海道銀行などの支援機関との連携のもと、海外企業情報の収集、地場企業情報の発信、市場情報の収集、商談機会の提供、販路開拓・拡大の支援、海外人材の活用などに取り組むとともに、国際エージョント機能を充実させ、海外における新たなビジネスパートナーの調査、開拓及び企

業間の具体的なコーディネート・マッチングを実施する。

※主な事業

高度情報通信人材育成事業、アジア圏等経済交流促進事業、ネットワーク拠点重点強化事業

○事業費　　１２０，０８６千円

⑷　管理運営受託事業

指定管理者として、エレクトロニクスセンターの設置目的を達成するため、当施設の管理運営業務を札幌市の委託料及び利用料金収入によって実施する。

○事業費　　８１，０８５千円

⑸　管理運営補助事業

デジタル創造プラザにおいて、コンテンツクリエイターやデザイナーの技術開発、技術研修、情報交換等のために、施設の維持管理、利用料金の収納及びビジネスコーディネートを実施する。

○事業費　　１１６，９２１千円